長崎大学病院治験審査委員会 会議の記録の概要

開催日時	2022年12月20日(火) 16:00~18:03			
場所	·目的研修室			
出席委員名	永田委員長、尾長谷委員、河野委員、田中委員、鮎瀬委員、吉村委員、永岡委員、今井委員、田頭委員、上島委員、 宮﨑委員			

^{*} 審議対象治験に関与する委員は審議及び採決には参加していない

審議事項:新規申請

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要	審議結果
2	興和デンタルヘルス株式会 社	KDH-136 第 I 相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上で 承認
		ギリアド・サイエンシズ株式会社の依頼による急性骨髄性白 血病患者を対象としたMagrolimabの第Ⅲ相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
4	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による非小細胞肺がん患者を 対象としたSavolitinibの第Ⅲ相試験	治験実施の妥当性について審議	承認
5		アレクシオンファーマ合同会社による成人全身型重症筋無力 症患者を対象としたALXN1720の第3相試験	治験実施の妥当性について審議	修正の上で 承認
6	バイエル薬品株式会社	バイエルが治験依頼者として実施した先行試験に組入れられ た被験者にダロルタミドを継続投与する非盲検、単一群、 ロールオーバー試験	治験実施の妥当性について審議	承認

審議事項:重篤な有害事象報告

	→ 治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
7	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
8		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項: 重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
9	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
10	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	第三報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
11	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
12	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
13	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
14	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
15	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
16	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
17	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
18	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
19	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	第一報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
20	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験	第二報	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項: 重篤な有害事象報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
21	Chordia Therapeutics株式 会社	Chordia Therapeutics社の依頼による第Ⅰ相臨床試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
22	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
23	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
24	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第Ⅰ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
25	日本イーライリリー株式会 社	肺癌患者を対象としたLY3009806(一般名:Ramucirumab)の 第Ⅰb/第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
26	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
27	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
28	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
29	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
30	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
31	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
32	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験 (LIMMITLESS試験)	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
33	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	その他(科学的知見を記載した文 書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
34	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
35	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
36	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼による低リスク骨髄異形成症候群患者を対象としたASTX727の第 I 相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
37	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-7339の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
38	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
39	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
40	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
40	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
41	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
42	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
43	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
44	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
45	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
46	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
47	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
48	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ) の第III相試験	その他(Patient Calender、 Patient Newsletter)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
49	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	その他(補助説明資料、治験参加カード)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
50	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
51		関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第Ⅰ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
52	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
53	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	その他(24時間蓄尿フォーム)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
54	アストラゼネカ株式会社	びまん性大細胞型B細胞リンパ腫患者を対象とした第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
55	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
56	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
57	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
58	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa(AMG 592)の第Ⅱb相試験	その他(補助説明資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
59	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
60		免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象とした MEDI8897の第2相臨床試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
61	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	契約に関する変更(期間延長)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
61	日本たばこ産業株式会社	JTE-051第Ⅱ相臨床試験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
62	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
63	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
64	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	その他(被験者の募集手順に関する 資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
65	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	その他(補助説明資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
66	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
66	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
66	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
67	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	その他(補助説明資料)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
68	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	同意説明文書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
69	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセル クマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価す る第Ⅲ相試験	治験薬概要書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
70	呼吸器内科 助教 竹本真之輔	進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ療法とカルボプラチン+ペメトレキセド+アテゾリズマブ+ベバシズマブ療法の多施設共同オープンラベル無作為化第Ⅲ相比較試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
71	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験	実施計画書に関する変更	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
71	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
72	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
73	ファイザー株式会社	AG-013736の投与を受けた患者を対象としたAG-013736の継続 投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
74	アストラゼネカ株式会社	尿路上皮癌を対象としたMEDI4736/Tremelimumabの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
75	アステラス製薬株式会社	前立腺癌を対象とするエンザルタミドの第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
76	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
77	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
78	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
79	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
80	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
81	シミック株式会社	シミック株式会社の依頼による潰瘍性大腸炎患者を対象としたFilgotinibの継続投与試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
82		特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
83	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667 (アバタセプト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
84	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
85	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
86	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	腎細胞がん患者を対象としたBMS-936558/BMS-734016の第Ⅲ相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
87	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	個別症例報告、その他(取下げ)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
88	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験(LIMMITLESS試験)	個別症例報告、その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
89	アッヴィ合同会社	中等度から重度の慢性局面型乾癬に対する維持投与における risankizumabの安全性及び有効性を評価する多施設共同、非 盲検試験 (LIMMITLESS試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
90	アストラゼネカ株式会社	筋層非浸潤性膀胱癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
91	協和キリン株式会社	糖尿病性腎臓病患者を対象としたRTA 402 (Bardoxolone methyl) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
92	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
93	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期のクローン病患者を対象とするグセルクマブの有効性及び安全性評価を目的とした第Ⅱ/Ⅲ相、ランダム化、二重盲検、プラセボ及び実薬対照、並行群間比較、多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
94	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告、その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
95	アッヴィ合同会社	潰瘍性大腸炎患者を対象としてrisankizumabの有効性及び安全性を評価する多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照52週間維持療法試験及び非盲検継続投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
96	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
97	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
98	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
99	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による切除不能な局所進行又 は転移性尿路上皮癌患者を対象とした第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
100	武田薬品工業株式会社	Niraparib-2001の第Ⅱ相試験	措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
101	アストラゼネカ株式会社	筋層浸潤性膀胱癌患者を対象としたMEDI4736の第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
102	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による去勢抵抗性前立腺癌を対象とした MK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
103	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
104	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症 候群を対象としたMBG453の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
105	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
106	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による肝細胞癌患者を対象と したDurvalumabの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
107	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるRozibafusp Alfa(AMG 570) の第Ⅱb相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
108	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるRozibafusp Alfa(AMG 570) の第Ⅱb相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
109	治験国内管理人 IQVIA サービシーズ ジャパ ン株式会社	従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
110	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告、使用上の注意改訂のお知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
111	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

THE HEX	職争項:新たな女生性情報に関する報告							
	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果			
112	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告使用上の注意改訂のお 知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
113	アッヴィ合同会社	体軸性脊椎関節炎の成人患者におけるウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相無作為化プラセボ対照二重盲検試験 A Phase 3 Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Program to Evaluate Efficacy and Safety of Upadacitinib in Adult Subjects with Axial Spondyloarthritis	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
114	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
115	エイツーヘルスケア株式会 社	エイツーヘルスケア株式会社(国内管理人)の依頼による全 身型重症筋無力症患者を対象としたzilucoplanの第Ⅲ相試験 (継続試験)	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
116	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK- 3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
117	MSD株式会社	MSD株式会社の依頼による筋層浸潤性膀胱癌を対象としたMK-3475の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
118	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
119	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	転移性去勢抵抗性前立腺癌患者を対象としたニボルマブ又は プラセボとドセタキセルの併用療法の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
120	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対 象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			
121	バイエル薬品株式会社	バイエル薬品株式会社の依頼による糖尿病黄斑浮腫患者を対象とした高用量アフリベルセプトの第Ⅱ/Ⅲ相試験	個別症例報告、使用上の注意改訂の お知らせ	継続して行うことの妥当 性について審議	承認			

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
122	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告、その他(添付文書)	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
123	アッヴィ合同会社	A Phase 3, Multicenter, Randomized, Placebo-Controlled, Double-Blind Study to Evaluate Risakizumab in Adult Japanese Subjects with Moderate to Severe Palmoplantar Pustulosis 中等症から重症の掌蹠膿疱症を有する日本の成人被験者を対象とした、リサンキズマブの第Ⅲ相多施設共同無作為化プラセボ対照二重盲検試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
124	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による補体阻害剤による治療歴のある発作性夜間ヘモグロビン尿症患者を対象としたR07112689 (クロバリマブ)の第III相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
125	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
126	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による骨髄異形成症候群を対象としたベネトクラクスの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
127	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
128	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による転移性ホルモン感受性 前立腺癌を対象としたAZD5363の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
129	大鵬薬品工業株式会社	デュシェンヌ型筋ジストロフィー患者を対象としたTAS-205の 第Ⅲ相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
130	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
131	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼によるMDS又はCMML-2 を対象としたMBG453の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
132		関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
133	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
134	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
135	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
136	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	肺線維症患者を対象としたBMS-986278の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
137	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
138	ヤンセンファーマ株式会社	治療抵抗性の肺Mycobacterium avium complex (MAC) 症成人 患者を対象にクラリスロマイシン及びエタンブトールを用い た治療レジメンの一剤としてベダキリンを投与したときの有 効性及び安全性を評価する第2/3相、多施設共同、ランダム 化、非盲検、実薬対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
139	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
140	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120 (フチバチニブ) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
141	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による肝内胆管がん患者を対象 としたTAS-120(フチバチニブ)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
142	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
143	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術に不適格である、又は膀胱全摘除術を選択しなかった、カルメット・ゲラン桿菌(BCG)膀胱内注入療法に不応性の高リスク筋層非浸潤性膀胱癌(NMIBC)患者を対象として、TAR-200とCetrelimabの併用、TAR-200単独、又はCetrelimab単独の有効性及び安全性を評価する第2b相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
144	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
145	ヤンセンファーマ株式会社	膀胱全摘除術を受けていない筋層浸潤性膀胱尿路上皮癌 (MIBC) 患者を対象として、TAR-200とCetrelimabを併用した ときの有効性を同時化学放射線療法と比較する第3相、多施設 共同、ランダム化試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
146		ノバルティスファーマ株式会社の依頼による成人発症スチル 病を対象としたACZ885の第Ⅲ相試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
147	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価 する非盲検継続試験	個別症例報告、年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
148	ユーシービージャパン株式 会社	全身型重症筋無力症患者を対象としたROZANOLIXIZUMABを評価 する非盲検継続試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
149	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
150	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による再発又は難治性PTCL患者を対象としたDS-3201bの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
151	MSD株式会社	シスプラチン適応の筋層浸潤性膀胱癌 (MIBC) 患者を対象とした周術期のEV+ペムブロリズマブと術前補助化学療法の比較	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
152	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
153	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による肺動脈性肺高血圧症 を対象としたJNJ-67896062の第Ⅲ相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
154	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG 592) の第Ⅱb相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
155	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
156	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
157		ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による骨髄異形成症候 群の患者を対象としたエルトロンボパグの第Ⅱ相試験	個別症例報告、措置報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
158		免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象とした MEDI8897の第2相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
159		免疫不全を有する月齢24ヵ月以下の小児を対象とした MEDI8897の第2相臨床試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
160	小野薬品工業株式会社	小野薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	個別症例報告、年次報告、研究報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
161	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
162	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼によるTAS-115 (pamufetinib) の第Ⅱ相用量反応試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
163	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
164	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
165	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	ラボコープ・ディベロップメント・ジャパン株式会社の依頼 による膀胱がん患者を対象としたデュルバルマブ、トレメリ ムマブ及びenfortumab vedotinの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
166	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
167	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
168	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG592) の第Ⅱ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
169	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
170	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による急性リンパ性白血病患者を 対象としたブリナツモマブの第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
171	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
172	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
173	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
174	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症患者におけるPRM-151の有効性及び安全性を評価するための第Ⅲ相無作為化二重盲検プラセボ対照比較試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
175	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
176	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
177	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
178	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
179	シミック株式会社	活動性甲状腺眼症の日本人患者を対象にHZN-001 (teprotumumab)を評価する第Ⅲ相無作為化二重遮蔽プラセ ボ対照並行群間比較多施設共同試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
180	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
181	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
182	ラボコープ・ディベロップ メント・ジャパン株式会社	特発性肺線維症 (IPF) 患者を対象としたPRM-151の長期投与 時の安全性及び有効性を評価する第Ⅲ相非盲検延長試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
183	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	好酸球性胃腸炎患者を対象としたCC-93538の第3相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
184	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
185	ダイドーファーマ株式会社	LEMS患者を対象としたDYD-301錠の長期投与試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
186	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
187	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
188	ファイザー株式会社	レナリドミドおよびプロテアソーム阻害薬を含む1ライン以上の前治療歴を有する再発/難治性多発性骨髄腫患者を対象としたELRANATAMAB(PF-06863135)単剤投与およびELRANATAMABとダラツムマブ併用投与の有効性および安全性をダラツムマブ、ポマリドミドおよびデキサメタゾン併用投与と比較する非盲検、3群、多施設共同、無作為化、第3相試験	個別症例報告、研究報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
189	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407 (アプレミラスト) の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
190	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼による小児乾癬患者を対象とした AMG407(アプレミラスト)の第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
191	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の スチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
192	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の スチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
193	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人の スチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
194	ユーシービージャパン株式 会社	中等度から重度の活動性全身性エリテマトーデスを有する治 験参加者を対象としてdapirolizumab pegolの有効性及び安全 性を評価する、無作為化、プラセボ対照試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
195	ノボ ノルディスク ファー マ株式会社	トランスサイレチン型心アミロイドーシス (ATTR CM) 患者を対象とした2用量のNNC6019-0001の有効性及び安全性の検討	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
196	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
197	アッヴィ合同会社	アッヴィ合同会社の依頼による第I相試験	年次報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
198	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセル クマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価す る第Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
199	ノバルティス ファーマ株式 会社	ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
200	移植・消化器外科 助教 小林和真	4型進行胃癌に対する術後または周術期補助化学療法としての 全身・腹腔内併用化学療法と全身化学療法の無作為化比較第 Ⅲ相試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
201	消化器内科 教授 中尾一彦	中間期肝細胞癌を対象に、アテゾリズマブ+ベバシズマブと 肝動脈化学塞栓療法(TACE)を比較する第Ⅲb相、ランダム 化、多施設共同、非盲検試験-ABC-HCC試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認
202	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験	個別症例報告	継続して行うことの妥当 性について審議	承認

審議事項:モニタリング・監査報告(医師主導治験)

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	内容	概要	審議結果
203		副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認
204	心臓血管外科 教授 三浦 崇	生体弁置換術後の抗凝固療法における直接経口抗凝固剤エド キサバンの試験		継続して行うことの妥当 性について審議	承認

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 1	バイエル薬品株式会社	転移性ホルモン感受性前立腺癌患者を対象とした darolutamide(ODM-201) のプラセボ対照第Ⅲ相試験	実施計画書に関する変更
	ブリストル・マイヤーズ ス クイブ株式会社	特発性炎症性筋疾患患者を対象としたBMS-188667(アバタセプト)の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 3	エーザイ株式会社	腎細胞癌を対象としたE7080、MK-3475の第3相試験	契約に関する変更 (費用に関する変更)
	パレクセル・インターナ ショナル株式会社	治験国内管理人パレクセル・インターナショナル株式会社の 依頼によるREGN2810の第1相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 5	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるRozibafusp Alfa(AMG 570) の第Ⅱb相試験	分担医師に関する変更
当日 6	協和キリン株式会社	早発型重症妊娠高血圧腎症患者を対象としたKW-3357の第Ⅲ相 ランダム化プラセボ対照二重盲検比較試験	分担医師に関する変更
当日 7		従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	実施計画書に関する変更
当日 8		従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	実施計画書に関する変更
当日 9		従来型/生物学的DMARDの効果が不十分な中等度から重度の活動性関節リウマチ患者を対象として、GSK3196165の有効性及び安全性をプラセボ及びトファシチニブと比較する試験	分担医師に関する変更
当日 10	アッヴィ合同会社	A phase 3, Multicenter, Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Study to Evaluate the Efficacy and Safety of Upadacitinib in Subjects with Takayasu Arteritis (SELECT-Takayasu) 高安動脈炎患者を対象としてウパダシチニブの有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相多施設共同無作為化二重盲検プラセボ対照試験 (SELECT-Takayasu)	分担医師に関する変更

資料 No.	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 11	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	実施計画書に関する変更
当日 12	大正製薬株式会社	関節リウマチ患者を対象としたTS-152の継続長期試験	分担医師に関する変更
		関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施計画書に関する変更
	IQVIA サービシーズ ジャパン株式会社	関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	実施計画書に関する変更
		関節リウマチ治療におけるGSK3196165の長期安全性及び有効性を評価する試験	分担医師に関する変更
当日 16	大塚製薬株式会社	大塚製薬株式会社の依頼によるASTX030の第 I 相試験	分担医師に関する変更
当日 17	アムジェン株式会社	アムジェン株式会社の依頼によるEfavaleukin Alfa (AMG 592) の第Ⅱb相試験	分担医師に関する変更
当日 18	インスメッド合同会社	インスメッド合同会社の依頼による嚢胞性線維症を伴わない 気管支拡張症患者を対象としたBrensocatibの第Ⅲ相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 19	マルホ株式会社	結節性痒疹患者に対するM118103の有効性・安全性を確認する 第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
当日 19	マルホ株式会社	結節性痒疹患者に対するM118103の有効性・安全性を確認する 第Ⅱ相試験	実施計画書に関する変更
当日 20	塩野義製薬株式会社	S-217622のSARS-CoV-2感染者対象第2/3相試験	実施計画書に関する変更
当日 21	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス (SLE) を有する患者を対象としたアニフロルマブ皮下投与の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
	バイオジェン・ジャパン株 式会社	バイオジェン・ジャパン株式会社の依頼による全身性エリテマトーデス患者を対象としたBIIB059の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 23	ヤンセンファーマ株式会社	ヤンセンファーマ株式会社の依頼による一次性シェーグレン 症候群 (pSS) 成人患者を対象としたNipocalimabの第Ⅱ相試 験	分担医師に関する変更
当日 24	中外製薬株式会社	中外製薬株式会社の依頼による活動性ループス腎炎患者を対象としたR05072759の第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更
当日 25	アストラゼネカ株式会社	アストラゼネカ株式会社の依頼による活動性を示す増殖性 ループス腎炎を有する成人患者を対象としたアニフロルマブ の第3相試験	分担医師に関する変更
	サイネオス・ヘルス・クリ ニカル株式会社	Altos Biologics Inc.から依頼の第3相試験(ALTERA)	分担医師に関する変更
当日 27	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	契約に関する変更 (症例追加)
当日 28	大鵬薬品工業株式会社	大鵬薬品工業株式会社の依頼による第I相試験	分担医師に関する変更
当日 29	株式会社新日本科学PPD	びまん性皮膚硬化型全身性強皮症患者を対象としたHZN-825と プラセボとの比較	分担医師に関する変更
	シミック株式会社(治験国 内管理人)	シミック株式会社(治験国内管理人)の依頼による日本人のスチル病(SJIA及びAODS)患者を対象としたanakinraの第Ⅲ 相試験	分担医師に関する変更
	Worldwide Clincial Trials Japan 株式会社	C3腎症または免疫複合体型膜性増殖性糸球体腎炎の患者を対象とした、Pegcetacoplanの有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、無作為化、プラセボ対照、二重盲検、多施設共同試験	分担医師に関する変更
当日 32	ヤンセンファーマ株式会社	中等症から重症の活動期クローン病患者を対象とするグセルクマブ皮下投与による導入療法の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相試験	分担医師に関する変更

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
当日 33	セルアクシア株式会社	セルアクシア株式会社の依頼によるシェーグレン症候群患者 を対象としたCA-702の第Ⅱ相試験	分担医師に関する変更
		ノバルティスファーマ株式会社の依頼によるCTL019の第Ⅲb相 試験	分担医師に関する変更
	呼吸器内科 教授 迎 寛	アドレノメデュリンを用いたCOVID-19による中等症肺炎の重 症化予防-医師主導治験Phase Ⅱ	分担医師に関する変更
		副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HCI/SFC)の第Ⅱ相医師主導、ランダム化二重盲検並行群間比較試験	分担医師に関する変更
		副腎皮質ステロイドに抵抗性の成人発症スチル病(AOSD)患者に対する5-アミノレブリン酸塩酸塩/クエン酸第一鉄ナトリウム(5-ALA-HC1/SFC)の第Ⅱ相医師主導、継続投与試験	分担医師に関する変更

報告事項:医薬品開発中止等の報告

	治験依頼者名又は自ら治験 を実施する者の氏名	課題名	概要
205	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼による第 I 相試験	2022/9/26付で製造販売承認の取得
206	第一三共株式会社	第一三共株式会社の依頼によるDS-3201bの第Ⅱ相試験	2022/9/26付で製造販売承認の取得

報告事項:その他

その他の変更: 2件

・治験協力者に関する変更: 8件

モニタリング・監査報告: 23件

・モニターに関する変更: 1件

2022年度 治験・倫理委員会委員研修について:

・国立がん研究センター主催の「2022年度 倫理審査委員会・治験審査委員会委員養成研修」について、 IRB委員へ参加の案内を行った。

臨床研究センターからのお知らせ:

· 治験等実施状況報告 (2022/11/30 現在)